※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　(学)総合科学科

教科	(学)総合科学	科目	(学)科学探究基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	理数探究基礎　(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

科学探究基礎は，２年生でのグループ研究で必要となる基礎力をつけ課題解決のために科学的なアプローチを自ら考え進めていくことをめざす授業です。情報活用・理科実験，ミニ課題研究などの授業の内容を通して，他者と議論し理解を深めながら仲間と共に成長していってほしいと思います。

2　学習の到達目標

探究の過程についての知識・技能を学び，自ら設定した課題に対して粘り強く，様々な事象に関わり，数学的な見方・考え方や理科の考え方・見方を組み合わせて働かせる力の基礎力をつける。また情報活用能力，理科実験の基礎，探究の過程の各段階についての授業・課題で，他者と意見を交わしながら，様々な視点で物事を考え判断し，表現する力を身に着ける。探究の過程を通して，課題を解決するために必要な基本的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究するために必要な基本的な知識及び技能を身に付けるようにする。

(2) 多角的，複合的に事象を捉え，課題を解決するための基本的な力や探究を深めていくための考察力を養う。

(3) 様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い，粘り強く考え行動し，新しい課題に対して研究の姿勢を見直しながら課題の解決に向けて挑戦しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学及び理科における基本的な概念、原理・法則などについて系統的に理解しているとともに、探究するための実験手法や事象と既存原理の関連付けなど必要な知識や技能を身に付けている。	多角的、複合的に事象を捉え、自ら課題を設定しそれを解決するために数学的、科学的な視点で解決方法を考える。得られたデータを分析し考察し表現する力などを身に付けている。	数学や理科などに関する事象や課題に向き合い、課題の解決や新たな価値の創造に向けて積極的に挑戦しようとしている。また，考察から得られた課題から今後どのようなアプローチで取り組むのかを積極的に考えようという姿勢がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	課題研究の概要	科学する心構え 問題解決の手順 課題研究のテーマの設定	a:探究の意義と過程,研究倫理を理解している。 b:探究の基礎事項を踏まえながら，社会の問題，身の回りの事象から課題を設定することができる。 c:様々な事象や課題に知的好奇心をもって挑戦しようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りフォーム
	研究の手法と情報活用	研究計画の立案 実験の基礎 情報の取り扱い，情報デザインとその活用 研究成果のまとめと表現	a:観察，実験，調査等について基本技能を身に付けている。情報の性質やその活用法を知っている。 b:課題研究の目標を明確にして，適切に実験計画・手法を考えられる。また得られた成果を適切な方法で表現できる。 c:複数の実験・調査方法を検討し,他生徒との意見交換などから自分の方針を調整し,解決に向けて粘り強く行動ができる。	ワークシート 実験レポート 発表資料	ワークシート 発表資料	ワークシート 振り返りフォーム
後期	考察について	課題研究の過程での考察について 情報の取り扱いとその活用	a:得られたデータを分析し,傾向や法則性,特徴などを見いだして考察し推論することができる。 b:先行研究や既知の知見など複数の情報や科学的な根拠と関連付けて考察できる。 c:他者と議論を通して自分の研究の姿勢を見直し,新しい課題をみつけて取り組む積極性がみられる。課題研究を通して効果的に情報活用能力を発揮し情報社会に主体的に関わろうとする態度を身に付けている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りフォーム
	研究を深め成果	研究成果のまとめと表現 振り返り	a:データの示し方,効果的な発表資料の作成や話し方の技能を身に付けている。 b:研究の内容を取捨選択しながら論理的に整理しまとめ,適切な表現方法でまとめることができる。	ワークシート 発表資料	ワークシート 発表資料	振り返りフォーム

※令和４年度以降入学生用

	をまとめる		c:自己の研究の過程を振り返り，探究全体を自己評価することを通して，自らの姿勢の良い点，改善点について考え，２年次の課題研究に活かそうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度